

古賀市環境基本計画策定に係る小中学生アンケート調査報告

1. アンケート調査の概要

(1) 目的

第3次古賀市環境基本計画において、市の未来を担う若い世代の意見を取り入れることを目的として実施した。

(2) 調査実施概要

調査期間	令和5年4月3日(月)臨時校長会にて依頼 令和5年6月9日(金)回答〆切
調査方法	市アンケートシステムを活用し、学生に配布されているタブレット等を使用しWeb上にて回答
調査対象	1,182人 (うち市内小学校8校の6年生:615名、 市内中学校3校の3年生:567名)
回答数	991
回答率	83.8%

2. アンケート調査の結果

アンケート質問内容および回答の集計・分析結果を次のとおり示す。

古賀市の未来の環境(かんきょう)について

○小学6年生と中学3年生のみなさんにアンケート協力のお願いです○

小学6年生のみなさん、中学3年生のみなさんこんにちは。

現在、古賀市では「古賀市環境(かんきょう)基本計画」という計画を作っているところです。

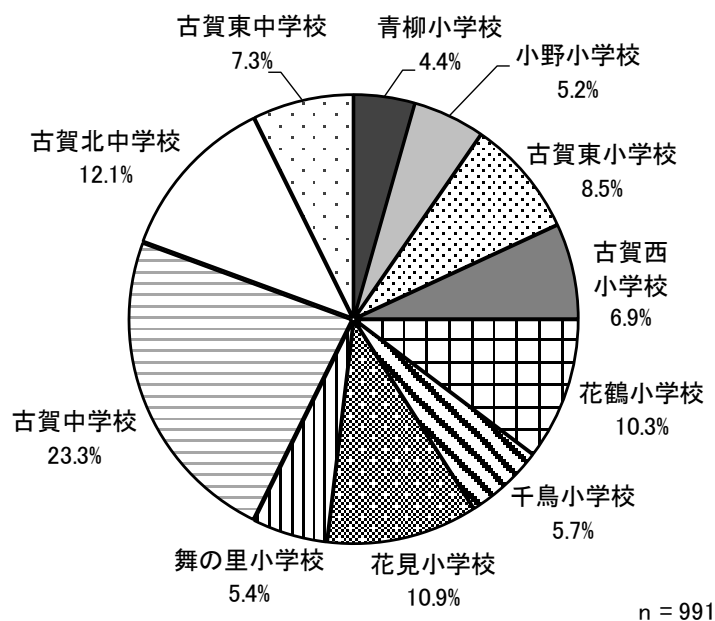
この計画は、古賀市の将来(しょうらい)の環境(かんきょう)を良くしていくために「目標」を決めて、その目標達成に向けて「みんなが何をしていくべきか」を決めるものです。

そこで今回、これから古賀市の未来を担(にな)っていくみなさんの考えやご意見をぜひ計画に取り入れたいので、アンケートを用意しました。

みなさんが将来(しょうらい)大人になった時に、ふるさとの古賀市がこんなまちになっていたらいいなと想像しながら質問に答えてください。名前は書かなくていいので、みなさんが思っていることを素直に書いてください。ご協力をよろしくお願いします。

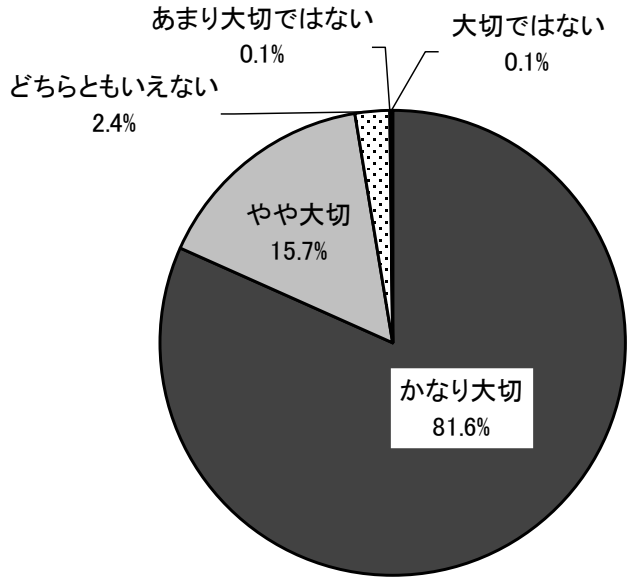
Q1. はじめに通っている小学校、中学校を教えてください。【必ず回答】

(青柳小学校・小野小学校・古賀東小学校・古賀西小学校・花鶴小学校・千鳥小学校・花見小学校・舞の里小学校
古賀中学校・古賀北中学校・古賀東中学校)

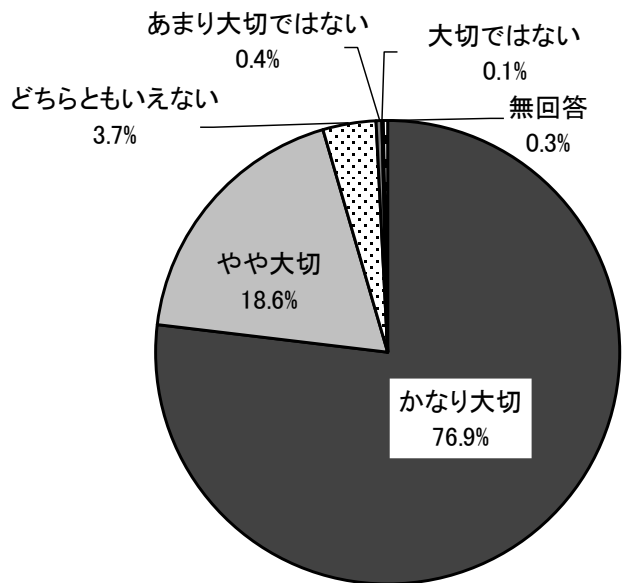


Q2. みなさんは、古賀市の「環境(かんきょう)を守るため」の取り組みで、次の1～6はどのくらい大切だと思いますか？

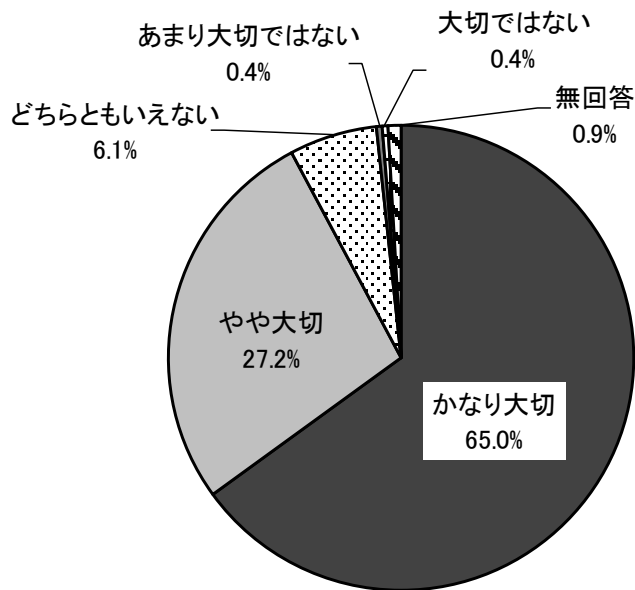
1. 海・川・山の生きものや植物などの自然を大事にして、人も自然も元気な古賀市にする
(かなり大切 ・ やや大切 ・ どちらともいえない ・ あまり大切ではない ・ 大切ではない)



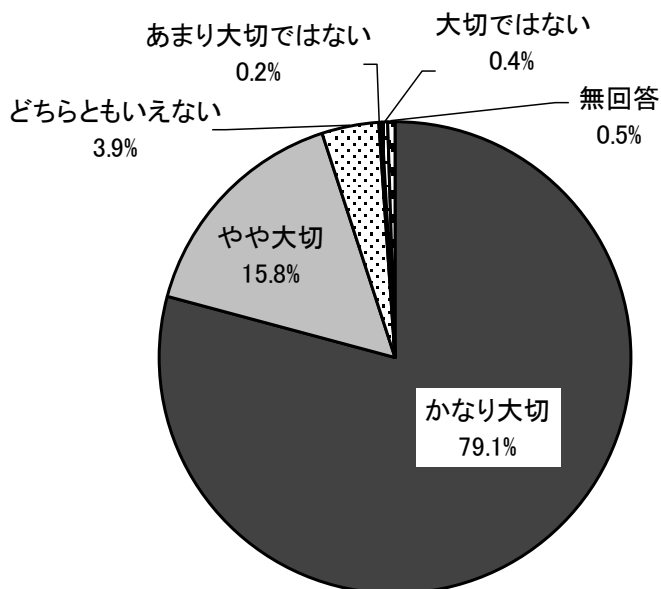
2. 自然に負担(ふたん)をかけずに、わたしたちが安心して便利な生活を続けられる古賀市にする
(かなり大切 ・ やや大切 ・ どちらともいえない ・ あまり大切ではない ・ 大切ではない)



3. 自然や歴史、景色といった魅力(みりょく)がたくさん引き出された古賀市にする
 (かなり大切・やや大切・どちらともいえない・あまり大切ではない・大切ではない)

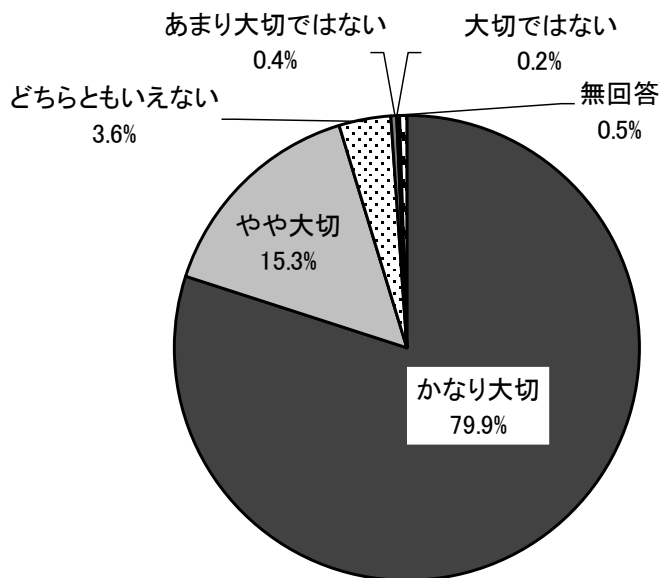


4. 地球の気温が上がらないように、少ないエネルギー、地球にやさしいエネルギーを使う古賀市にする
 (かなり大切・やや大切・どちらともいえない・あまり大切ではない・大切ではない)



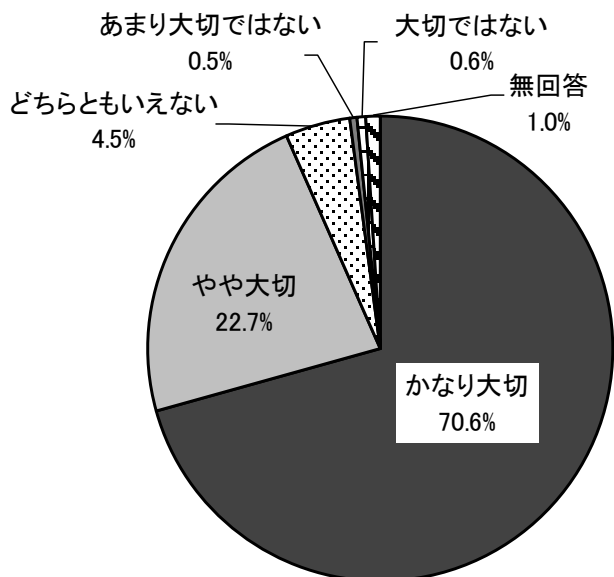
5. リサイクルなどに取り組んで、ゴミの量を減らす古賀市にする

(かなり大切・やや大切・どちらともいえない・あまり大切ではない・大切ではない)



6. 環境(かんきょう)のために、みんなが協力して、自分からできることに取り組む古賀市にする

(かなり大切・やや大切・どちらともいえない・あまり大切ではない・大切ではない)



Q3. Q2 で「かなり大切」「やや大切」をえらんだものについて、みなさんの10年後くらいに、古賀市の環境が「こうなっていたらいいな」、「こうしたらいいんじゃないかな」と思うことがあれば書いてください。短い答えでもいいので、書いてもらえたらうれしいです。

(例)○10年後も変わらず、山や川、海にたくさん生き物がいればいいな。

○道にゴミが落ちておらず、何でもリサイクルできるようなまちになっていたらいいな。

○地球を暑くするガスや空気を汚すガスが減っていたらいいな。

○木をたくさん植えたらいいとおもう。

○自然や環境について勉強できる場所を作る。

○古賀市のみんなが家族と一緒に、ふだんの生活の中でムダづかいを減らしたり、リサイクルを頑張る

自由記述欄 回答分析結果

(1) 調査・問題設定

『みなさんの10年後くらいに、古賀市の環境が「こうなっていたらいいな」、「こうしたらいいんじゃないかな」と思うことがあれば書いてください』(自由記述)

(2) 回答結果の概要

小・中学生から 876 の回答を得た。

回答の内容に基づき、回答を「自然環境」、「生活環境」、「資源循環」、「地球環境」、「教育」に分類して集計した結果を図1に示す。なお、複数分野にまたがった回答は、該当する全ての分野に計上した。

結果としては、ごみのポイ捨てがなくなることや、綺麗な空気や水であって欲しいなど、身近な「生活環境」に関連した回答が多かった。

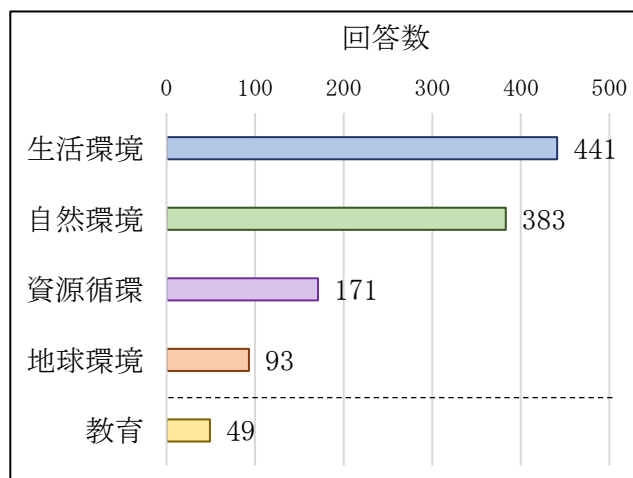


図 1 分野別の回答数

(3) 回答で多く使用された言葉

回答で比較的に多く使用された言葉(漢字・平仮名・カタカナの表記方法の違いや同義語を合算した数)は図2のとおりである。

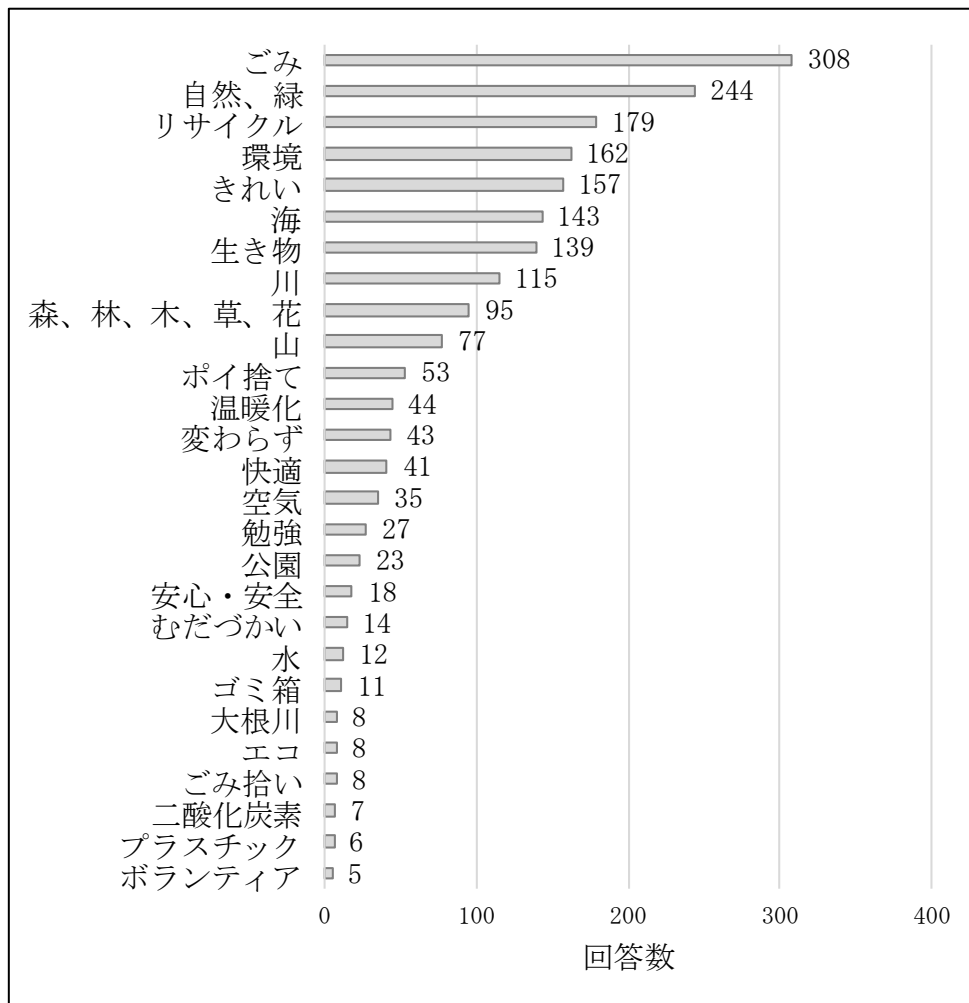


図2 回答で比較的に多く使用された言葉
(同義語等を合算した数)

(4) 回答内容の抜粋

回答内容を一部抜粋・整理した結果を表 1 に示す。

表 1 回答内容（一部抜粋・整理）

- ・ 10 年後も 100 年後も、緑豊かな古賀市であってほしい。
- ・ 10 年後、自然が豊かで山や海岸などにゴミが落ちておらず、大人になっても自慢ができる市であってほしい。
- ・ きれいな環境や自然があって、沢山の人が古賀市に行きたいと思えるようになってほしい。安心して楽しく過ごせる古賀市になってほしい。私たちが大人になった時に、自慢の地元だと言えるようにしたい。
- ・ 「ポイ捨て」の言葉がなくなるくらい、ポイ捨てがなくなっていたらいいな。
- ・ 化石燃料などの資源を使わない方法で、古賀市全体の電気がまかなえるようになってほしい。
- ・ 10 年後に古賀市で「環境問題」というものがなくなっていればいいな。
- ・ リサイクルなどの環境を大切にする活動に、たくさんの人が参加するのが当たり前な古賀市になっているといいな。
- ・ 自然や環境について勉強できる場所があるといいな。
- ・ 環境と市民の生活のバランスが取れた市になってほしい。
- ・ ワンヘルスが実現されていてほしい。
- ・ 年齢など関係なく、誰もが過ごしやすい環境が整っている地域になっていてほしい。そして、古賀市に住む人たちだけではなく、周りの県や市から「古賀市っていい街だな」と思われる地域にしていきたい。

3. 第 3 次古賀市環境基本計画への反映方針

本アンケートにより、小中学生の環境に対する意識と考えについて率直な意見を集めることができた。収集した意見は、環境基本計画において、以下のとおり活用することを検討している。

- ・ 計画の「環境に対する市民の意識」に意見を記載するとともに、計画の「環境像を実現するための取り組み」を検討する上で参考にする。
- ・ 計画の「目指すべき環境の姿」を検討する上で参考にする。
- ・ 計画の「環境像を実現するための取り組み」を検討する上で参考にする。